



佐賀県立図書館の蔵書の中から、高校生にお薦めの本を紹介します。

新刊図書



『声の在りか』
 寺地 はるな/著
 KADOKAWA/発行
 資料コード 116287780

子育てに追われ美和はいつしか、他人に合わせて自分自身の考えを持たない人間になっていたことに気づきます。

心の中に押し込んだ言葉はどこに行くのか。自分自身の“声”を取り戻したい。一步を踏み出す勇気がわいてくる一冊です。



『もどかしいほど静かなオルゴール店』
 瀧羽 麻子/著
 幻冬舎/発行
 資料コード 116285982

人の心の中に流れている音楽を聴いて、オルゴールを作るお店の話です。様々な悩みを抱えたお客さんが自分の心の音楽を聴いて、大事なものに気づきます。あなたの心にはどんな音楽が流れているでしょうか。



『7.5グラムの奇跡』
 砥上 裕将/著
 講談社/発行
 資料コード 116285107

目の健康を管理する視能訓練士として働き始めた野宮は、様々な症状を持った患者にまっすぐに向き合います。「見える」ことは当たり前ではなく 7.5グラムの奇跡だ。「目」を巡る、心温まる連作短編集です。



『この夜が明ければ』
 岩井 圭也/著
 双葉社/発行
 資料コード 116281221

季節バイト仲間同士で、一緒に出掛けたり、夜は酒盛りをしたりして過ごしていたある日、そのうちの一人が何者かに殺されます。主人公が警察を呼ぼうとすると、仲間の6人中4人がなぜか反対します。そこには人には言えない各々の秘密があり……。

高校図書館紹介 ❖ 龍谷高校編 ❖

このコーナーでは、県内の色々な高校の図書室を紹介していきます。今月は、佐賀市にある龍谷高校の図書室です♪

❖ 移動図書館実施中 ❖



朝の10分間読書の時間に、図書委員が選んでくれた図書室の本を持って、各クラスで貸出をしています。

図書室の本が、教室で借りられるということで生徒たちは、興味ありげに本を手にし、貸出につながっています。

これからも、先生方や図書委員と連携し図書館活動を進めていきたいと思っています。

❖ デジタルサイネージで図書館情報発信 ❖

勉強や部活に忙しい皆さんですが、少しのスキマ時間でもいいので、活字に触れ心に栄養を与えて欲しいと思っています。



図書室玄関のディスプレイに、画像と音声付きで新刊案内を行っています。

「何か聞こえる?」と立ち止まって見られている生徒や先生たちの姿が見かけられます。ホットなニュースを届けられるよう工夫していきます。



図書室の先生のオススメの本



『お探し物は図書室まで』
 青山 美智子/著
 ポプラ社/発行

仕事や人生に生き詰まりを感じている5人が訪れた町の小さな図書室。彼らの背中を、無愛想だけど、聞き上手の司書さんが、思いもよらない本のセレクトと可愛い付録で後押ししてくれます。心も温かくなり、セレクトされた本も読みたくなる一冊です。

図書委員のオススメの本



『かがみの孤城』
 辻村 深月/著
 ポプラ社/発行

不登校の主人公の女の子は、部屋の鏡を潜り抜けた先にある城に通うようになる。そこで、色々な人と出会い交流を深めていきます。

主人公が経験したことに感情移入し、本の世界に引き込まれ、どんどん読んでしまう飽きない本です。

■編集■ 佐賀県立図書館 司書ネットワーク課 図書館・司書支援担当 (0952-24-2900)

©この通信は県立図書館のHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞<https://www.tosyo-saga.jp/>

お問い合わせはこちらまで